

北部地域 [上池袋、池袋本町]

北部地域は、人口約3万5千人、約2万2千世帯が暮らす地域です。人口密度（268人/ha）は、5つの地域で最も高くなっています。

JR埼京線の板橋駅、東武東上線の北池袋駅、下板橋駅の3駅があり、交通利便性も高い地域です。

池袋本町や上池袋は、計画的な基盤整備が行われないうちに宅地化したため、狭い道路が入り組み、住宅が密集しています。そのため、防災上の安全性を高める観点から、居住環境総合整備事業が進められており、さらに、特定整備路線として選定された補助73・82号線の整備に合わせて、不燃化特区推進事業を進めながら、安全・安心なまちへと転換していきます。

上池袋の明治通り沿道では、近年、中高層マンションの建設が相次ぎ、土地の高度利用が進み、人口の増加傾向が続いています。癌研究会附属病院の跡地では、住宅と公園を中心とつつ、防災にも配慮した規模の大きな開発が進み、平成20年4月に約4,000㎡の上池袋東公園が開設され、平成21年4月には住宅部分の整備も完了しました。これにあわせてこれまでの「癌研通り」を「宮仲公園通り」と改め、新たな街並みが形成されています。

池袋本町は、板橋宿へと続く旧道沿いに発達した旧池袋村の本村の名を受け継ぐ地域であり、村の鎮守である氷川神社や、現在では緑道として暗さよ整備された旧谷端川など、歴史を感じさせる落ち着いた雰囲気を感じられます。

「森の中の学校」をコンセプトとして、令和2年4月から池袋第一小学校の建替え工事を行いました。最新の学習環境をはじめ、自然と触れ合える環境や防災設備を充実させ、地域のシンボルとなる学校を目指して、令和4年8月に竣工しました。

また、特定整備路線の沿道では防災街区整備事業の実施により、特定防災機能の確保と土地の合理的かつ健全な利用を図ります。

老朽化している池袋大橋、西巣鴨橋については、「橋梁の長寿命化修繕計画」に基づき、対策工事を実施しています。

池袋大橋については令和13年度に工事が完了する予定です。西巣鴨橋については、平成30年度から解体及び架け替え工事に着手しており、令和7年度に完了する予定です。



1	面積	131.7 ha
2	人口	35,231 人
3	人口密度	268 人/ha
4	14歳以下の人口の割合	9.3 %
5	65歳以上の人口の割合	19.9 %
6	外国人人口の割合	11.8 %
7	一般世帯数	22,081 世帯
8	ファミリー世帯の割合	22.6 %
9	単独世帯の割合	63.3 %
10	建築物の耐火率	71.0 %
11	一人あたりの公園面積	1.05 ㎡
12	緑被率	11.7 %

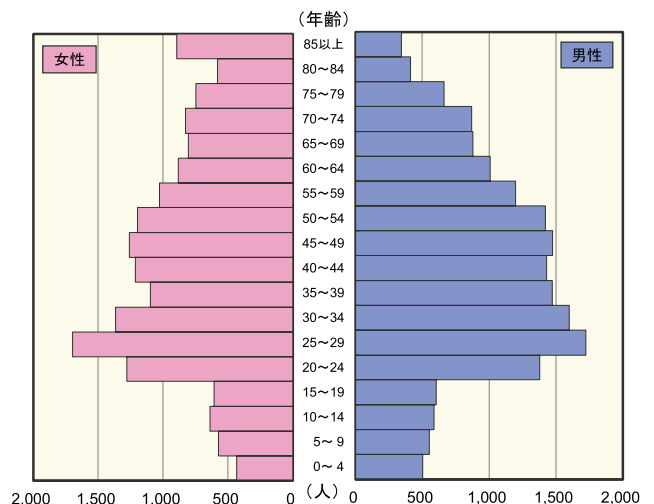
- [2~6] 住民基本台帳[日本人住民及び外国人住民]（令和6年1月）
- [7~9] 国勢調査（令和2年）
- [10] 土地利用現況調査（令和3年）
- [11] 公園・児童遊園現況一覧（令和5年4月）
住民基本台帳[日本人住民及び外国人住民]（令和5年4月）
- [12] 緑被現況調査（令和元年）

人口の推移



人口の年齢構成 (令和6年1月)

住民基本台帳 (日本人住民・外国人住民)



●北部地域

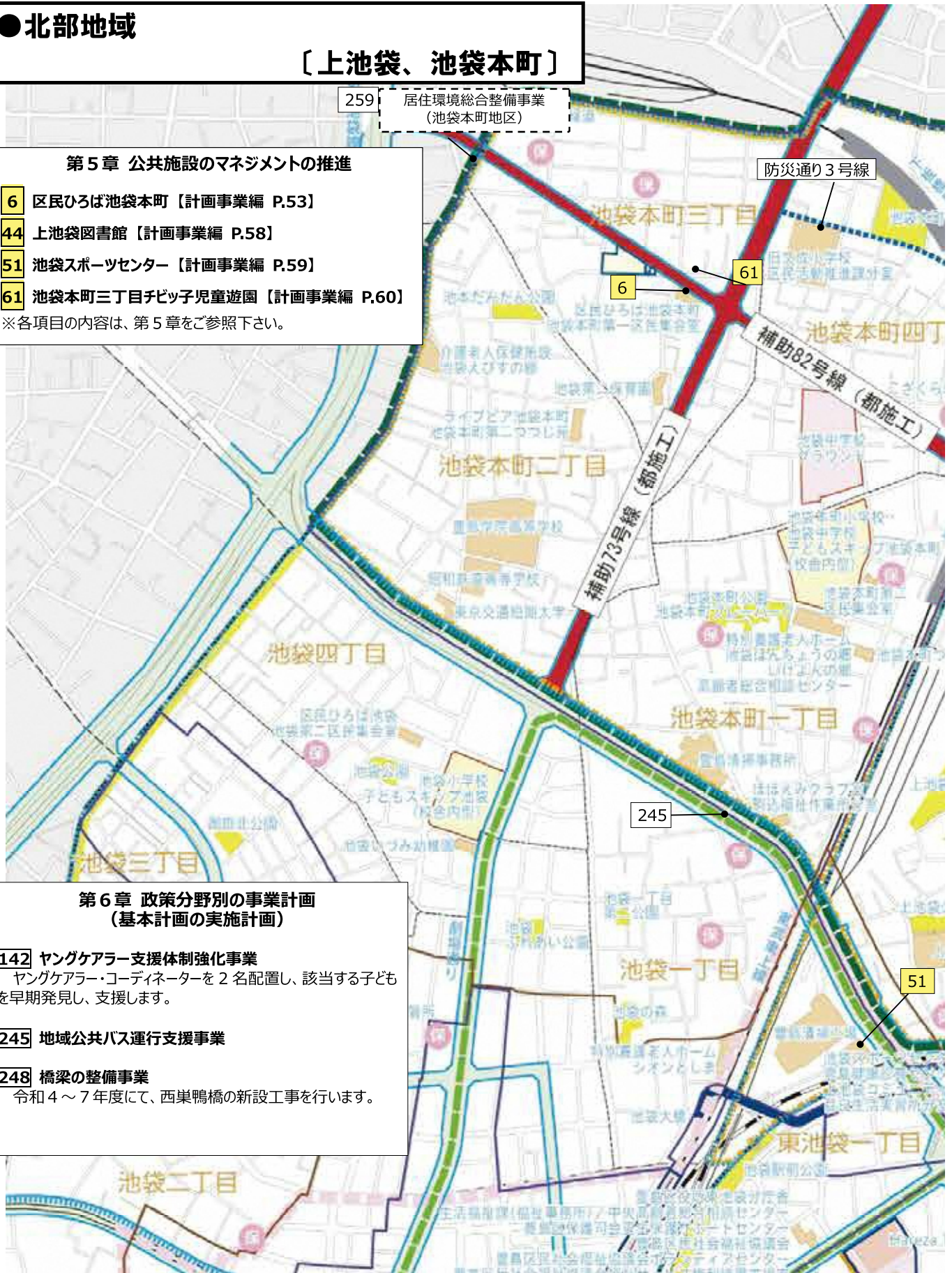
〔上池袋、池袋本町〕

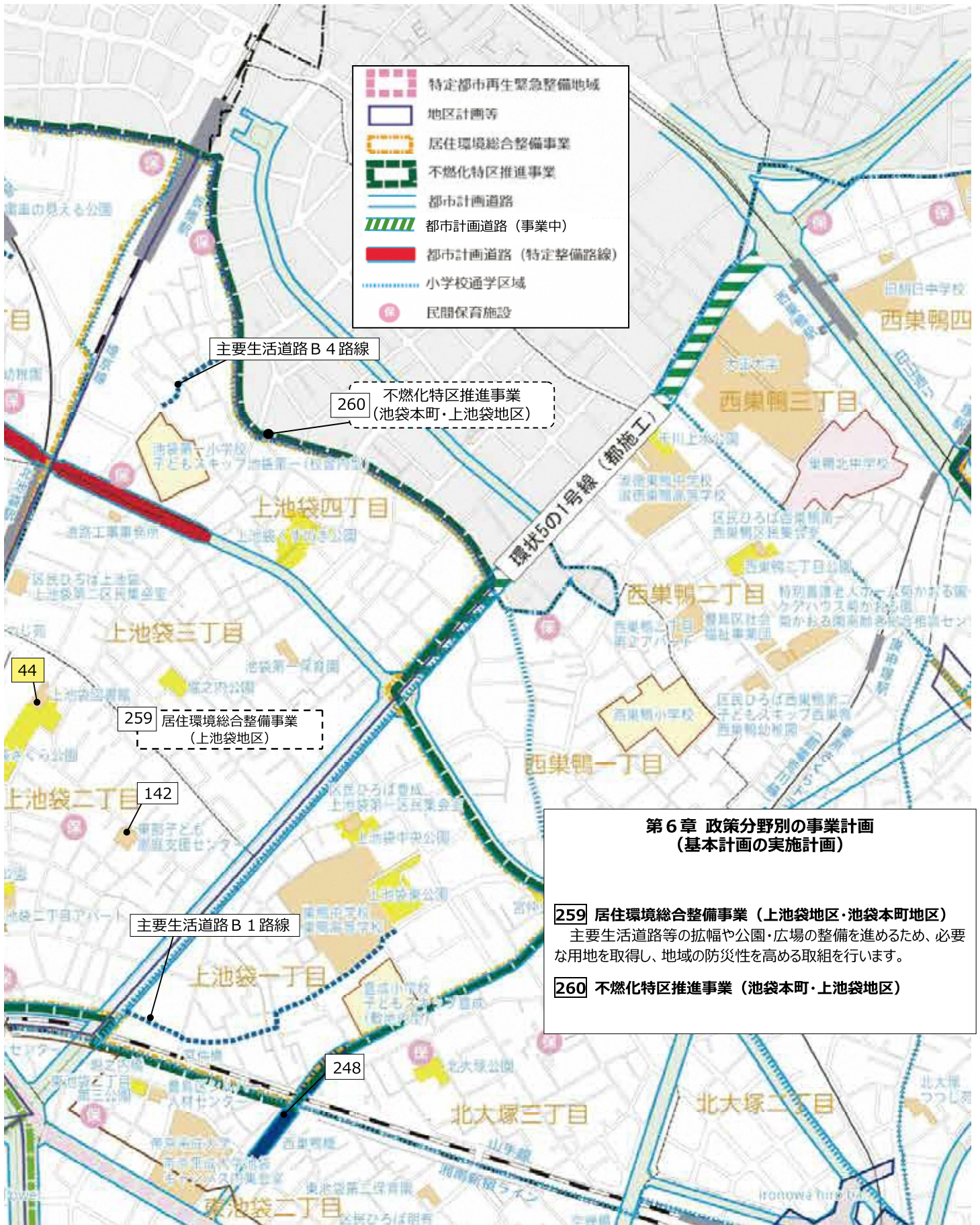
第5章 公共施設のマネジメントの推進

- 6 区民ひろば池袋本町【計画事業編 P.53】
 - 44 上池袋図書館【計画事業編 P.58】
 - 51 池袋スポーツセンター【計画事業編 P.59】
 - 61 池袋本町三丁目ピッツァ児童遊園【計画事業編 P.60】
- ※各項目の内容は、第5章をご参照下さい。

第6章 政策分野別の事業計画
(基本計画の実施計画)

- 142 ヤングケアラー支援体制強化事業
ヤングケアラー・コーディネーターを2名配置し、該当する子どもを早期発見し、支援します。
- 245 地域公共バス運行支援事業
- 248 橋梁の整備事業
令和4～7年度にて、西巣鴨橋の新設工事を行います。





**第6章 政策分野別の事業計画
(基本計画の実施計画)**

- 259 居住環境総合整備事業(上池袋地区・池袋本町地区)**
主要生活道路等の拡幅や公園・広場の整備を進めるため、必要な用地を取得し、地域の防災性を高める取組を行います。
- 260 不燃化特区推進事業(池袋本町・上池袋地区)**